

## 令和 年度学校環境衛生検査報告書（前期：7月～9月）

学校名	学校		学校薬剤師氏名	印
1か所目	検査日時	令和 年 月 日( ) 時 分	天気	
	測定場所	階 教室名( )	在室人数	名
(1)二酸化炭素： ppm				
(2)室内温度： ℃ 室外温度： ℃				
(3)室内湿度： % 室外湿度： %				
(4)浮遊粉じん ※： mg/m <sup>3</sup> (エアコン使用時)				
(5)気流： m/秒 (エアコン使用時が望ましい)				
(6)ホルムアルデヒド： ppm				
測定時の空調： 有 無 (該当に○) 空調設置時期：令和 年 月～				
空調の種類： エアコン その他				

↓1ヶ所目とは階の異なる教室を測定

2か所目	検査日時	令和 年 月 日( ) 時 分	天気	
	測定場所	階 教室名( )	在室人数	名
(1)二酸化炭素： ppm				
(2)室内温度： ℃ 室外温度： ℃				
(3)室内湿度： % 室外湿度： %				
(4)浮遊粉じん ※： mg/m <sup>3</sup> (エアコン使用時)				
(5)気流： m/秒 (エアコン使用時が望ましい)				
(6)ホルムアルデヒド： ppm				
測定時の空調： 有 無 (該当に○) 空調設置時期：令和 年 月～				
空調の種類： エアコン その他				

- (1)換気 二酸化炭素は、1500ppm以下であることが望ましい
- (2)温度 17℃以上28℃以下であることが望ましい
- (3)湿度 30%以上、80%以下であることが望ましい
- (4)浮遊粉じん ※ 0.10mg/m<sup>3</sup>以下であること →検査結果が著しく基準値を下回る場合(0.05mg/m<sup>3</sup>以下)には、以後教室などの環境に変化が認められない限り、次回からの検査を省略することができる。
- (5)気流 0.5m/秒以下であることが望ましい
- (6)ホルムアルデヒド 0.08 ppm(100μg/m<sup>3</sup>)以下  
→30分間換気後5時間以上密閉した状態で測定(前日に換気を依頼するなどに対応してください)

指導助言

## 令和 年度学校環境衛生検査報告書（後期：12月～2月）

学校名				学校薬剤師氏名	印
1か所目	検査日時	令和 年 月 日( ) 時 分	天気		
	測定場所	階 教室名( )		在室人数	名
(1) 二酸化炭素: ppm					
(2) 室内温度: °C 室外温度: °C					
(3) 室内湿度: % 室外湿度: %					
(4) 浮遊粉じん ※: mg/m <sup>3</sup> (エアコン使用時)					
(5) 気流: m/秒 (エアコン使用時)					
(6) 一酸化炭素: ppm (燃焼器具使用教室)					
(7) 二酸化窒素: ppm (燃焼器具使用教室)					
測定時の空調: 有 無 (該当に○) 空調設置時期: 令和 年 月～					
空調の種類: エアコン 石油ストーブ ガス暖房機 石油ファンヒーター(室外排気・室内排気) その他					

↓ 1ヶ所目とは階の異なる教室を測定

2か所目	検査日時	令和 年 月 日( ) 時 分	天気		
	測定場所	階 教室名( )		在室人数	名
(1) 二酸化炭素: ppm					
(2) 室内温度: °C 室外温度: °C					
(3) 室内湿度: % 室外湿度: %					
(4) 浮遊粉じん ※: mg/m <sup>3</sup> (エアコン使用時)					
(5) 気流: m/秒 (エアコン使用時)					
(6) 一酸化炭素: ppm (燃焼器具使用教室)					
(7) 二酸化窒素: ppm (燃焼器具使用教室)					
測定時の空調: 有 無 (該当に○) 空調設置時期: 令和 年 月～					
空調の種類: エアコン 石油ストーブ ガス暖房機 石油ファンヒーター(室外排気・室内排気) その他					

- |             |   |
|-------------|---|
| (1) 換気      | 二酸化炭素は、1500ppm 以下であることが望ましい。  |
| (2) 温度      | 17℃以上 28℃以下であることが望ましい。  |
| (3) 湿度      | 30%以上、80%以下であることが望ましい。  |
| (4) 浮遊粉じん ※ | 0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であること → 検査結果が著しく基準値を下回る場合 (0.05mg/m <sup>3</sup> 以下) には、以後教室などの環境に変化が認められない限り、次回からの検査を省略することができる。 |
| (5) 気流      | 0.5m/秒以下であることが望ましい。   |
| (6) 一酸化炭素   | 10ppm 以下であること。(燃焼器具使用教室)  |
| (7) 二酸化窒素   | 0.06ppm 以下であることが望ましい。(燃焼器具使用教室)   |

指導助言

# 照度及び照明環境定期検査票（普通教室用）

横浜市立

学校

学校薬剤師

印

検査日時	令和 年 月 日 ( ) 時 分			天候	
測定場所	階 教室名 ( )			在室人数	名
使用器具名	東京光電(株)ANA-F9・その他 ( )				
照明器具清掃状況	適・不適	照明器具の故障	有・無	光を妨害するもの	有・無
カーテン等	有・無	まぶしさ	有・無		
<p>黒板面照度測定値（点灯時）</p> <div style="text-align: center;"> <p style="margin: 0;">黒板中央</p> <p style="margin: 0;">(      Lx)      (      Lx)      (      Lx)      30cm</p> <p style="margin: 0;">(      Lx)      (      Lx)      (      Lx)      中 央</p> <p style="margin: 0;">(      Lx)      (      Lx)      (      Lx)      0</p> <p style="margin: 0;">黒板照明      W      本</p> <p style="margin: 0;">照 度 比      最大照度 (      Lx)      最小照度 (      Lx)      照度比 (      : 1)</p> </div>					
<p>教室内 机上面照度測定値（点灯時）</p> <div style="text-align: center;"> <p style="margin: 0;">教室中央</p> <p style="margin: 0;">(      Lx)      (      Lx)      (      Lx)      1m</p> <p style="margin: 0;">(      Lx)      (      Lx)      (      Lx)      中 央</p> <p style="margin: 0;">(      Lx)      (      Lx)      (      Lx)</p> <p style="margin: 0;">室内照明      W      本</p> <p style="margin: 0;">照 度 比      最大照度 (      Lx)      最小照度 (      Lx)      照度比 (      : 1)</p> </div>					
	項 目	判 定	判定基準		
照度・照明環境	机上面の照度	適・不適	300ルクス以上(500ルクス以上が望ましい)		
	黒板	適・不適	300ルクス以上(500ルクス以上が望ましい)		
	照度比	適・不適	10:1を超えない(やむを得ない場合でも20:1を超えない)		
	まぶしさ	適・不適	まぶしさがあってはならない		
指導助言					

# 照度及び照明環境定期検査票（コンピュータ教室用）

横浜市立

学校

学校薬剤師

印

検査日時	令和 年 月 日 ( ) 時 分			天 候	
測定場所	階 教室名 ( )			在室人数	名
使用器具名	東京光電(株)ANA-F9・その他 ( )				
照明器具清掃状況	適・不適	照明器具の故障	有・無	光を妨害するもの	有・無
カーテン等	有・無	まぶしさ	有・無	画面等に反射や影	有・無
<p>コンピュータ教室内 机上面（キーボード面）照度測定値（点灯時）</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">中 央</p> <p>(            Lx)            (            Lx)            (            Lx)</p> <p>(            Lx)            (            Lx)            (            Lx)            中 央</p> <p>(            Lx)            (            Lx)            (            Lx)</p> <p>室内照明            W            本</p> <p>照 度 比    最大照度 (            Lx)    最小照度 (            Lx)    照度比 (            : 1)</p>					
ディスプレイ面照度測定値（点灯時）					
(            Lx)            (            Lx)            (            Lx)					
(            Lx)            (            Lx)            (            Lx)					
(            Lx)            (            Lx)            (            Lx)					
	項 目	判 定	判定基準		
照度・照明環境	机上面の照度	適・不適	500～1000 ルクス程度		
	照 度 比	適・不適	10:1 を超えない(やむを得ない場合でも 20:1 を超えない)		
	まぶしさ	適・不適	まぶしさがあってはならない		
	ディスプレイ画面の垂直面照度	適・不適	100～500 ルクス程度		
	画面等の反射や影	適・不適	画面等の反射や影が見られない		
指導助言					